



実践躬行



6/20(土)「いなば総芝生化大作戦」
～久松公園の鳥取方式による芝生化～

2009年度
(社)鳥取青年会議所
会報誌 7月号



INNOVA [ina:va]
変革

「続けることの大切さ」

理事長 水野 由久

6月20日に創立50周年記念事業「いなば総芝生化大作戦」がスタートしました。久松公園に地域住民、行政の方々、JCMメンバーの約300人が集まり、NPO法人グリーンスポーツ鳥取の代表ニール・スミス氏の指導の下、「鳥取方式」にて芝生の植え付け作業が行われました。この事業の目的は、いかに芝生が育つかにあります。子供達に転ぶことを恐れず、芝生の上で元気いっぱい走り回ってほしい、心身の健全な育成に寄与すること。まちを緑化し、環境保全に寄与すること。芝生の管理を通して、「人と人の環」を広げながら、協働のまちづくりを促進すること。「鳥取方式」という因幡ブランドを発信すること等が挙げられます。事業当日、大勢の参加者が一生懸命になって植え付けをしていく光景や、皆さんのマスコミ報道を見てこの事業が地域に与える影響は計り知れないものがあると感じました。しかし、この事業が本当に実を結ぶためには、この取り組みを我々が継続していくことが絶対にはずさず必要です。継続なくして地域を活性化したり、地域からの信頼を勝ち取ることはできません。「環光のまち因幡」推進運動には、単年度制を言い訳にせず、覚悟を決めて長期的な視野に立ったまちづくりを行っていかなくてはなりません。今井委員長をはじめとする因幡ビジョン特別委員会の皆様、当日参加していただきましたメンバーの皆様、大変お疲れ様でした。

次年度理事長が本年度副理事長の安田雄哉君に決定しました。安田副理事長は昨年度の因幡ビジョン特別委員会のメンバーとして、「環光のまち因幡」推進運動の策定に深く携わっていただき、本年度は副理事長としてこの運動ビジョンを具現化することに尽力していただいております。来年度の(社)鳥取青年会議所の舵取りを任せるには最もふさわしい人であると思えます。今年の全ての事業を全力で遂行し、次年度にしっかりと引き継ぐことが本年度の責務であります。残り6ヶ月を完全燃焼し、鳥取JCの新たな歴史を刻みましょう。

2009年度 日本JCスローガン

やさしくあるために、つよくなる

愛に満ち溢れたつよい J A Y C E E によるアドマイヤー型社会の実現「真日本建国」に向けて

2009年度 鳥取JCスローガン

～ 未来の笑顔は我が責務なり ～

将来の因幡を担う今の子供達が大人になった時に、「因幡に生まれて良かった」と思うことのできるまちを創る責任を負って(社)鳥取青年会議所は活動します。



【実践躬行】じっせんきょうこう...身をもって実際に行うこと。口先だけではいけない、まず行動せよの意。理論や信条を



第1回研修会の様子

みなさんこんにちは。2009年度後期新入会員として鳥取JCに参入させていただきました。定例会での自己紹介の際に少し述べさせていただいたのですが、私は、人生をより豊かにするうえで一番大切なことは、人と人の繋がりをいかに大事に、また強固なものにしておくかだと考えております。たくさんの人から刺激を受けた人は、当然、人として大きく成長するであろうし、また多くの人に影響を及ぼしていくであろう。

今回JCというチャンスをつかいて、様々な人と知り合いながら、自分自身を磨きあげ、自分の育った鳥取という地に、少しでも貢献できたらと考えております。

後期研修会員 谷口 拓史



第2回研修会の様子

後期研修会員 小谷 泰史

皆さん こんにちは、鳥取市吉方町で時計・メガネ・宝石店で、主にメガネ販売をしています。

僕は 定例会で少し自己紹介させていたのですが、自然大好き人間なんです。岡山県に8年程 住んでいました。ある夏の日に岡山のある海水浴場に遊びにいき海の濁りにびっくりしました。立つたまま自分のつま先がまったく見えないので、それ以降、鳥取の自然の素晴らしさをまじまじと実感しました。

海も山も川もすごく綺麗な鳥取県が大好きです。これから、ずっと鳥取に永住する予定なので、これからと鳥取県の綺麗な大自然を、皆さんと一緒に守っていき、鳥取県の素晴らしさを県民の方々とイベント等を通して一緒に楽しんで行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

他の研修会員入会所信は会員専用HPに掲載いたします。



☆新店舗移転オープン☆

究極の田舎政策委員会 委員の田中君、新店舗移転オープン！おめでとうございます！

【本人のコメント】

7月17日(金)旧郡家町国道29号線沿いに新店舗移転オープンしました。(田中委員長のお店の真向かいです。)お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

慶事報告

◎7月理事会報告

因幡ビジョン特別委員会 委員 三谷 展史

今月は議案数が多数あつたため、臨時理事会が開催されました。事業審議も多数可決され、各委員会から事業開催の報告・依頼等があります。理事会で決定した事業は、LOM全体の事業です。全メンバーが参加し各々が体感スキルアップに努めましょう。

【青雀会】

6月23日(火)に行われた6月青雀会は、せつないパワー全開！松島英樹君が大暴れし、優勝と賞品の「高級ヘルメット」を掻っ攫っていかれました。おめでとうございます！詳細は会員専用HPをご覧ください。得点表も掲載しています！

そして7月の青雀会は、下記の日程です。

開催日 7月28日(火)
場所 いつもの「式部」
時間 19:30～より

次回も多数のご参加お待ちしております！



【じゃがいも会】

参戦前日には、星山プロと前田君にたづねたり4時間の個人レッスンを頂き(ありがたい)ごさいます！(多少の自信を携えてのラウンドでしたが、もともと練習をつんでまた参戦したいと思えます。)

「じゃがいもデビュー」

お勧めです。



今ページの詳しい内容につきましては、(社)鳥取青年会議所ホームページ内の会員専用ページをご覧ください。 URL <http://torijc.main.jp>

「環光のまち因幡」推進運動

因幡の豊かな自然環境(ENVIRONMENT)と因幡の特徴を活かした環境保全活動(ECOLOGY)を観光資源として活用し、人と人の環を広めながら「環境」と「経済」が好循環するまちを創る運動です。

編集/発行/印刷：(社)鳥取青年会議所 広報委員会
鳥取市本町3丁目201番地 鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル4階 TEL：0857-24-1638
発行日：2009年7月22日



自ら進んで行為にあらわしていくこと。「躬」は自ら、自分での意。口だけでなく、実際に踏み行うことの大切さをいう語。



子ども達もがんばってくれました

「いなば総芝生化大作戦」
 青少年育成委員会
 委員 前田 和俊

6月20日の午後とても良い天気ながら、「いなば総芝生化大作戦」が行われました。

久松公園は、私達前期研修会員が清掃事業を行った場所でもあり、50周年の記念事業の開催場所ということで私にとって、JC活動の原点となる場所だと思えます。その場所で、多くの市民の皆様と一緒に芝を植えたことを大変うれしく思います。また、私は今回の事業のポスターが大好きです。青々と茂った芝生の上でポスターの女の子と同じように寝そべて子供たちとたくさん遊びたいと思います。3ヶ月

2010年度理事長予定者決定

第52代(社)鳥取青年会議所理事長 安田雄哉君に決まる!

【JCにおける履歴】

- 2000年 後期入会 第3事業委員会 委員
- 2001年 総務委員会 委員
中国地区協議会
総務広報委員会 委員
- 2002年 会員開発委員会 副委員長
会員拡大特別委員会 委員
- 2003年 心の教育研究委員会 委員長
- 2004年 人間力開発委員会 委員長
- 2005年 総務委員会 委員
- 2006年 副理事長
- 2007年 ふるさと発信委員会 委員
- 2008年 因幡ビジョン特別委員会 委員
心豊かなまち推進委員会 委員
- 2009年 副理事長



1972年9月28日生
安田精工(株) 取締役・営業統括

いなば総芝生化大作戦

久松公園の鳥取方式による芝生化

芝生化事業を終えて
 因幡ビジョン特別委員会
 副委員長 山下 浩史

6月20日。この日はまさに久松公園が鳥取市ものから市民のものになる記念すべき日となりました。本当に暑い中多くの方に参加をいただき実施した芝生化事業。参加をいただきました



ニール・スミス氏の作業説明

後を今からとても楽しみにしている一人です。当日、参加された皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございます。

鳥取JC 地域の誇りプロジェクト

鳥取JC
 「地域の誇りづくり」プロジェクトに
 向けての意気込み

社会参画推進委員会
 副委員長 森原 真

09社会参画推進委員会、略して参画ファミリー09が因幡市民に送りま

因幡市民に未だ認識が薄い「山陰ジオパーク」を新たな因幡の地の誇りとして目覚めさせ、砂丘に負けない因幡のラストアイテムとして発掘するプロジェクトであります。ライバルは新生鳥取砂丘政策委員会です。参加者の心に響き、それが因幡全体へ浸透していくよう信じ、開催を迎えたいと考えます。勿論、皆様もプロジェクトの一員です。賛同を宜しくお願い致します。

事業に向けて
 社会参画推進委員会
 委員 山根 雅子

私達社会参画推進委員会では、8月

た皆様には心からお礼申し上げます。しかし久松公園を芝生にするなんてだれが思ったでしょうか？しかしこのとんでもないことを結果的にはやってしまおう、それが出来る青年会議所の組織の力や影響力を改めて感じる事業でした。ただしこの事業、公園を緑にするのが目的ではありません。「いなば総芝生化」に向け、環光のまち実現に向けビジョン特別委員会は本年度後半も更なる活動を展開してまいります。今後とも皆様のさらなるご協力をお願い致します。ありがとうございます。

いなば総芝生化大作戦に参加して

新生鳥取砂丘政策委員会
 委員 奥村 直樹

去る、6月20日(土)、「いなば総芝生化大作戦」に参加しました。私はJC事業なので、余りボランティアは集まらないだろうと思っていましたが当日は大変多くのボランティアの方々の参加に嬉しく思いました。多くの方と同じ目的を持って汗を流し、3ヵ月後の久松公園に思い膨らませる事ができ、大変すばらしい事業だったと感じました。理事長はじめ四役の皆様、そして今井委員長をはじめとする因幡ビジョン特別委員会のメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした。貴重な体験ができました事を嬉しく思います。ありがとうございます。



多くの市民の皆さんに参加していただきました

芝生化の作業体験を終えて

総務委員会 委員 竹内 大直

先日行われました久松公園の芝生移植作業は、天候にも恵まれた皆さんの方々が参加されました。

私も以前からこの事業を楽しみにしており、ぜひ自分の子供を参加させたいと思っておりました。

子供に最初声を掛けた時は、あまり乗り気でない様子でしたが、当日いざやってみると楽しそうに作業していました。芝生を植えるという貴重な体験ができ、参加させてよかったと思います。これからは久松公園に行くたびに今回の体験を思い出し、誇りに感じられる事と思います。

最後に当日までの打合せ、準備されました今井委員長をはじめ因幡ビジョン特別委員会の皆様、そしてJCメンバーの皆様お疲れさまでした。

キャンパヤろうゼー! 事業に向けて

青少年育成委員会
 副委員長 西村 俊二

GOGOGO

本年度最初の継続事業である若草学園交流事業を成功に終わらせ、委員会メンバーが一つになりました。次の異年齢交流事業を秋に控え、いよいよ佳境を迎えております。星山委員長の思いを中心にメンバーの英知を集結させ鳥取青年会議所50周年にふさわしい素晴らしい事業となるよう、大成功に向けてしっかりと結果を出していく所存でございます。よろしくお願いたします。

日本海テレビ 24時間テレビ 協賛事業
 鳥取JC「地域の誇りづくり」プロジェクト
山陰海岸ジオパーク
クリーン大作戦
 一斉清掃ボランティア
 参加者募集
 開催日時 8月22日(土) 9:00~11:00
 開催会場 日輪代漁港(山陰海岸)

鳥取JCは「地域の誇りづくり」プロジェクトを始動します!

鳥取JCは「地域の誇りづくり」プロジェクトを始動します!

鳥取JCは「地域の誇りづくり」プロジェクトを始動します!